

脳神経外科

(スタッフ)

部長 : 中野 俊久
 副部長 : 松田 剛
 : 武田 裕
 : 下高 一徳 (2017. 10 月から)

2017 年 10 月より下高一徳副部長が加わり、4 人体制で診療を進めております。

(診療実績)

2017 年は、入院患者数 313 名 (2016 年 277 名、2015 年 257 名) で増加傾向にありました。

手術件数は、別表のごとく 138 例 (2016 年 116 例、2015 年 100 例) で手術件数も増加しました。

正常圧水頭症外来を設けたためか、脳室シャント術 13 例のうち特発性正常圧水頭症の手術が 6 例を占めました。これらすべての症例で、3 徴 (認知症、尿失禁、歩行障害) の改善が得られました。

脳脊髄漏出症に対するブラッドパッチ (硬膜外自家血注入) も引き続き行っており、施行例は 8 例になりました。

脳腫瘍、脳血管障害、頭部外傷、小児脳神経外科など幅広く診療を進めてまいります。

(今後の方向性)

基幹病院として専門性が重視される中、スタッフ一同でレベルアップを図り、脳神経外科全般に対応できる体制を維持してまいります。

当院は、日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会の認定施設であり、若手医師の教育にも力を入れています。

脳神経外科は救急対応が必要な症例が多く、救命救急センターと協力し、24 時間を通して質の高い医療を提供していく所存です。

(文責: 中野俊久)

2017 年	
総入院数	313
総手術数	138

脳腫瘍	28
(1)摘出術	17
(2)生検術 (開頭術)	1
(2)生検術 (定位手術)	7
(3)経蝶形骨洞手術	3
(4)広範囲頭蓋底腫瘍切除・再建術	0
: その他	0
脳血管障害	24
(1)破裂動脈瘤	6
(2)未破裂動脈瘤	3
(3)脳動静脈奇形	1
(4)頸動脈内膜剥離術	2
(5)バイパス手術	0
(6)高血圧性脳内出血 (開頭血腫除去術)	4
(6)高血圧性脳内出血 (定位手術)	2
: その他	6
外傷	48
(1)急性硬膜外血腫	1
(2)急性硬膜下血腫	8
(3)減圧開頭術	0
(4)慢性硬膜下血腫	33
: その他	6
奇形	2
奇形: (1)頭蓋・脳	1
奇形: (2)脊髄・脊椎	0
奇形: その他	1
水頭症	15
(1)脳室シャント術	13
(2)内視鏡手術	2
: その他	0
脊椎・脊髄	2
(1)腫瘍	0
(2)動静脈奇形	1
(3)変性疾患 (変形性脊椎症)	0
(3)変性疾患 (椎間板ヘルニア)	0
(3)変性疾患 (後縦靭帯骨化症)	0
(4)脊髄空洞症	1
: その他	0
機能的手術	12
(1)てんかん	0
(2)不随意運動・頑痛症 (刺激術)	0
(2)不随意運動・頑痛症 (破壊術)	0
(3)脳神経減圧術	0
: その他	12
脳血管内手術	3
(1)動脈瘤塞栓術 (破裂動脈瘤)	0
(1)動脈瘤塞栓術 (未破裂動脈瘤)	0
(2)動静脈奇形・瘻 (脳)	0
(2)動静脈奇形 (脊髄)	0
(3)閉塞性脳血管障害	1
(3)上記(3)のうちステント使用例	1
その他	1
その他: 上記の分類すべてに当てはまらない	4